

Rice and Ducks : A Winning Combination

(米とカモ：最高の組み合わせ)

P.101

アイガモはオーガニック農法で使用されている。この農法は化学物質を何も使用しない。それは日本の農家の人たちによって発達させられた。今日、それは多くのアジア諸国に紹介されている。

P.102

福永大悟さんは、鹿児島県で米を作る農家の人である。

何年も前、彼は除草剤を使用せずに、小さな 10 アールの水田で米を作った。

彼と母親は体を屈めて手で雑草を抜いたのだった。

それは、辛い作業で、母親は言った。「除草剤を使えば、雑草を抜く必要がないのに。」

しかしながら、彼は考えを変えなかった。

なぜ福永さんはそれほど断固としていたのだろうか？

1960 年代、熊本県水俣のある化学物質工場は海に水銀を放出した。

これはそこに生息する魚に毒を与え、その魚を食べた人々は重い病気になった。

その病気は水俣病と呼ばれた。

2200 人以上の人たちがそれにかかったと考えられている。

その頃、ベトナム戦争が起きていた。

アメリカ軍の戦闘機は、ベトナム軍の兵士が隠れられないよう、森に化学物質を散布した。

これらの化学物質は多くのベトナム人に害を与えた。

戦争後、15 万人もの子供たちが深刻な障害をもって生まれてきた。

〔例文〕

19 サリーはパーティーに 100 人もの人たちを招待した。

IE 4 子供の頃、私は川へよく泳ぎに行った。